

施設建物の整備等について各委員から
事前に提出いただいた意見一覧

(総合建築科部会)

※ 事前に提出していただいた文について語尾などを事務局で若干修正している場合があります。

<現在の専門校施設の全体の印象・感想>

本日、施設をご覧いただいた感想など何でも結構です。

(今後の改善のため、特に「良くない印象を覚えた点」などを教えていただきますと幸いです。))

1	<p>建築科以外の実習棟の見学は行えなかったため、見学が行えた施設についての第一印象は、寄宿舍の老朽化・居室・設備内容である。</p> <p>現代の生徒にとって快適とは云えない。</p> <p>陰湿な印象の居室を改善し、憩いの空間等の整備が必要。</p>
2	<p>全体的に築年数が経過した建物が多い感じ。</p> <p>管理棟と実習棟との距離が長い実習室が見られる。</p>
3	<p>全体として、きれいに整理整頓されていると思った。</p> <p>実習生の割には広々とゆったりしている。</p> <p>車が満杯だったので、駐車場問題は悩ましいと思う。</p>
4	<p>全体的に必要な教室や設備、寮などが揃っており良かったが、建物が古い印象を受けた。</p> <p>家が遠い訓練生も寮があることで通いやすく良いと感じた。</p> <p>寮は個室の方が入寮者には良いかもしれない。</p> <p>渡り廊下の整備が必要。</p>
5	

メモ欄（出席者自由使用欄）

<総合建築科の実習棟についての印象・感想>

本日、実習棟をご覧いただいた感想など何でも結構です。

(今後の改善のため、特に「良くない印象を覚えた点」などを教えていただきますと幸いです。))

1	1年生と2年生の実習等の位置。1年生と2年生の合同の実習はないものと思われるが、二つの実習棟が何故このように遠隔しているのか不明。隣接している方が、指導・管理の点でも有効と思われる。
2	時代的に冷暖房設置の検討も必要かな。 実習棟内での内部動線が良くない部分がある。 各個人の作業スペースは適正か。(高さも含めて) 1年と2年の実習棟が離れている。
3	耐用年数は資産の減価償却年数である。木造の住宅は22年だ。耐用年数を理由に建て替え要求すれば、県下の建物は県庁もふくめほとんど全部となる。修繕すれば耐久性は伸びる。耐久性は、税務評価年数で決めるものではない。構造材、外壁材、屋根材、設備の評価で決める。1年実習棟鉄骨造は、鉄骨の錆に劣化は見られないし、屋根材は交換の必要性はあると思う。プレハブなので、修繕繰り返しの費用で新築か修繕は決めるのがよく、新築かもしれない。2年実習棟は15人生徒にはちょうど良い広さだ。屋根材のやり替え、天井材の交換時に断熱材を入れるなどを修繕は必要と思った。 実習棟内だけでなく近くの地藏堂の改修・建て替えをしたらどうだろうか。球磨工業はミニ社殿の修理の注文が殺到していると聞く。 耐用年数を公共建築の建て替え理由にするのは県民の理解は得られない。納税者のほとんどは木造の住宅の耐用年数22年経過に住んでいる。
4	研ぎ場がポリテクよりも広くて良い。 同じ実習場に木工機械や材料が置いてあり、狭い印象。 1年生と2年生の実習棟が遠い。近くに設置し、倉庫や資材置き場を共有した方が便利。
5	

メモ欄（出席者自由使用欄）

<今後の専門校の施設整備（校全体）に向けたアドバイス等>

お気づきの点がございましたら教えてください。

1	<p>自動車実習棟は近接し、まとまっているが、電気配管と建築は分離、遠隔となっている。</p> <p>渡り廊下の、上履き通路の必要生が疑問である。午前中は講義、午後は実習と決まっていれば、午後靴で実習等に向かい、作業靴に履き替えれば良いと思われる。</p>
2	<p>敷地が限られているので、実習棟についても平屋建て以外の選択も考慮する。</p> <p>外部アプローチ、内部アプローチを含めて全体の配置計画が大切。</p> <p>寄宿舎について、現代社会に合わせた計画が良い。</p>
3	<p>8%の増床のために建て替えの答えは性急だ。長い廊下の削減。寮生の減少。部屋の共用。一部の建物の増築等があると思う。構想に1年以上かけるべきだ。設計・工事より一番大事なのだ。</p> <p>これからの世の中は縮充の時代と言われている。縮小する部分をまず探す。縮小して質を上げる。</p> <p>ここは地価が高い。この土地を売って広い場所への移転は考えるべきではない。学校の南は調整区域で雨水調整の役目を果たしていた。高値で売れば、住宅がたくさん建つ。道路交通、上下水道、電気、小学校増床など、別の県費、市費が多く必要となるので総合的には解決にならない。</p>
4	<p>今後女性の訓練生が増えるのであれば、トイレや更衣室の整備が必要。</p>
5	

メモ欄（出席者自由使用欄）

<今後の総合建築科実習棟の整備に向けたアドバイス等>

お気づきの点がございましたら教えてください。

(観点①) 実習棟内のレイアウト、移動動線などについて

1	<p>入り口付近の大型工作機を通過して、作業スペースに進むのは危険である。</p> <p>1年実習棟は天井が低く、夏期の暑さ対策が必須であると思われる。</p> <p>定員充足した場合には各自の作業スペースの確保ができるのか不安である。</p>
2	<p>管理棟からの距離が近く、1年2年が離れてない実習棟。</p> <p>作業スペースと機械の配置を検討。</p>
3	<p>渡り廊下が多いので、移動時間がかかり過ぎの不满はあるかもしれないが、長い廊下は、生徒の増減や時代の流れによる指導内容の変化で、実習棟の交換などのやりやすさの利点がある。大学は道路を隔てる場合などがあり、もっと不便である。利点を生かすのが良い。</p> <p>動線の効率は、生産性を要求する工場等に適している。学校等は用途変化に合わせているので、動線は結構長い例が多い。特別室が敷地外の例もある。</p> <p>どうしても手狭だったら、近隣の敷地を購入して、不足分だけを新築する方法もあると思う。</p>
4	<p>木工機械の材料が置いてあるため、通路の幅が狭く、作業をしている訓練生同士の距離が近い。安全面からも倉庫に機材を移動し、実習場を広く使用した方が良い。</p>
5	

メモ欄（出席者自由使用欄）

(観点②) 実習棟に付随する倉庫などについて

1	色んな材料や機材を収納するなら、車の搬入が可能な場所が良い。
	材料等が少ないように思えた。また作業後のゴミが極端に少ない。建築材料は雨係りする場所においてもよい材料が多い。軒下活用には、スペースに余裕があるようだ。
2	倉庫、資材置き場が必要。
3	

(観点③) 訓練設備・訓練機材 (実習材料含む。) について

1	メンテナンス等考慮して、車の搬入が可能な場所が良い。
2	訓練材料が少ないのは、たまたまか、この日だけ片付けたのか。建物改善より、教材にお金をかけるべきと思った。 手刻みの場合は4寸で教育すべき。もう少し長い材で加工させて、継ぎ手に乗って強度の競い合いも可能である。 エアコンは不要である。卒業生に聞いたら夏は良いが冬寒いと言っていた。断熱改修をしたらと思う。
3	訓練機材については、ポリテクよりも充実している。 (パネルソーが無いくらい。)
4	

(観点④) その他

1	木造の実習をされていますので、2年の実習棟は良い教材ではないか。
2	

メモ欄（出席者自由使用欄）